

2026 年 2 月 26 日

保護者のみなさまへ

園田学園中学校・高等学校

校長 厚田 太加志

2025 年度学校教育診断保護者アンケート結果について

向春の候、保護者のみなさま方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。

2 学期末実施の「学校教育診断保護者アンケート」の結果についてご報告申し上げます。ご協力いただきました保護者のみなさま方には御礼申し上げますとともに、この結果をふまえて、保護者のみなさまにさらに満足していただける教育活動を教職員一丸となって展開してまいります。

1. 調査概要

調査目的：本校教育に関する保護者の方々の評価をふまえ、より良い教育を創造する。

実施日：2025 年 12 月

対象：全校生の保護者

回収：83.6% (413 名/494 名)

2. 調査結果について

「A=よく当てはまる」「B=やや当てはまる」「C=あまり当てはまらない」「D=当てはまらない」の回答について、
「A+B=肯定的回答」「C+D=否定的回答」と表現し、80%以上を「多い」60%以下を「少ない」と表現しています。

(1) 肯定的な回答が多かった項目 (36 項目中 27 項目) ※ () 内は昨年度

・学校は、教育目標・教育方針をわかりやすく伝えている。	86.4% (88.5%)
・学校は、日頃の教育活動や教育内容の情報を積極的に伝えている。	89.1% (89.2%)
・学校は、子どもの安全や健康・衛生管理に努力している。	92.0% (90.8%)
・学校の教育環境は、施設・設備の面で満足できるものである。	88.4% (94.4%)
・学校は、家庭への連絡や意思疎通を行っている。	88.6% (88.0%)
・学校は生徒の安全指導についてしっかり取り組んでいる。	88.9% (89.4%)
・本校を、知人や友人にすすめたいと思う。	82.8% (82.0%)
・子どもは、学校に誇りをもっている。	80.1% (75.5%)
・子どもを本校に入学させて良かったと思う。	90.3% (90.4%)
・先生は、子どもの学力や能力・努力を適切・公平に評価している。	86.0% (84.9%)
・先生は、子どもに適したきめ細かい進路指導をしている。	80.4% (77.9%)
・子どもは、学校に行くのが楽しいと言っている。	83.5% (83.2%)
・先生は、子どものことをよく理解してくれている。	82.6% (80.1%)

・先生は、子どものまちがった行動に対して厳しく指導してくれている。	82.6% (82.4%)
・学校の生活指導の方針(服装・頭髪・遅刻等の指導)に共感できる。	85.7% (86.3%)
・学校は、生命や人権を尊重する意識を育てようと努力している。	83.1% (79.0%)
・「日本の伝統文化の学び」の授業は意義がある。	95.3% (93.1%)
・学校行事の内容は充実していて、子どもは積極的に参加している。	89.1% (88.9%)
・子どもは、家庭での生活習慣がきちんとできている。	80.4% (79.0%)
・学校は、保護者の願いに応えようと努力している。	84.3% (83.2%)
・子どもの健康や学習、学校生活のことで、先生に気軽に相談できる。	82.3% (78.5%)
・学校での対応や、電話で話すときの教職員の対応は適切である。	92.0% (92.2%)
・学校は、地震や台風など非常時の対応を、子ども・家庭に適切に伝えている。	94.7% (89.6%)
・家庭では、子どもと学校のことでよく話をする。	87.4% (85.4%)
・家庭で、スマートフォンやタブレットなどの取り扱いや必要性などについてきちんと話し合っている。	83.1% (87.7%)
・子どもは、情報モラルについて理解し、スマートフォンやタブレットなどを正しく利用している。	87.7% (90.4%)
・SFC(e-pa)を利用して、学校からのお知らせを確認したり、欠席や遅刻などの連絡をしている。	88.1% (87.1%)

(2) 肯定的な回答が少なかった項目(36項目中 2 項目)

・学校の HP をよく活用している。	57.4% (59.8%)
・育友会活動に参加しやすい。	50.6% (51.8%)

3. まとめと今後に向けて

昨年度に比べて、肯定的な回答の多かった項目が「子どもは、学校に誇りをもっている」をはじめとして4項目増え27項目となりました。昨年度よりも数値として下がっている項目もありましたが、前年より向上していることは、子どもたちの学校生活の充実を示すものとして、大変心強く感じております。

一方で、肯定的な回答が多かったものの、施設・設備面に関する項目の数値は大きく下がっています。これは体育施設のあり方が一つの要因になっていると捉えており、重大な課題として認識し、改善において検討を進めてまいります。

また、学校ホームページの活用や育友会活動への参加のしやすさについては、引き続き課題が見られました。今後は、情報発信の方法や内容の工夫、保護者の皆様が関わりやすい形での活動の在り方について検討を進めてまいります。

今回の結果を真摯に受け止め、今後も保護者の皆様と連携しながら、よりよい学校づくりに努めてまいります。